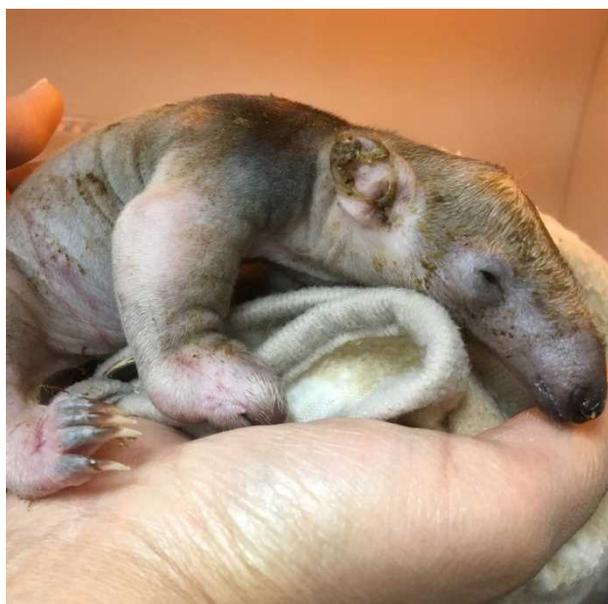


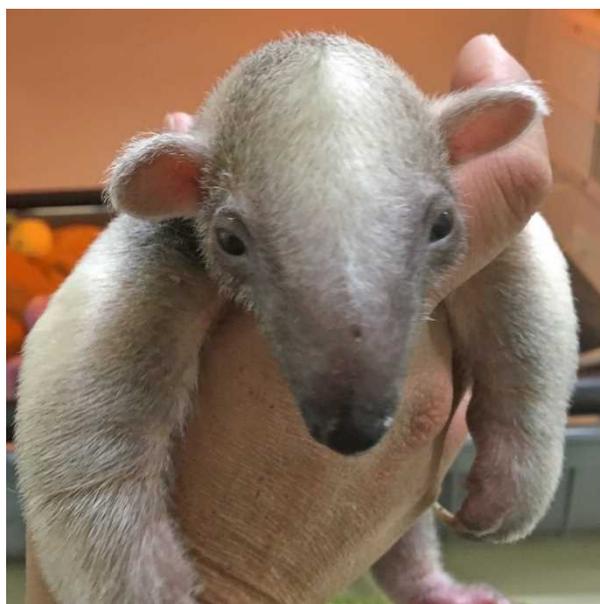
## 伊豆シャボテン動物公園

### 人工哺育のミナミコアリクイの赤ちゃん すくすくと成長中！

2019年3月26日  
株式会社伊豆シャボテン公園



人工哺育開始間もない頃の「コン」



最近の様子 ※2019.3/21 撮影

伊豆シャボテン動物公園では、2019年3月5日(火)に誕生したミナミコアリクイの赤ちゃんを人工哺育しており、現在、生後3週間を過ぎ順調にすくすくと育っています。

ミナミコアリクイの赤ちゃんはオスで、父「ドン」(サンシャイン水族館生れ、8才)と母「ココア」(伊豆アニマルキングダム生れ、7才)の名前にちなみ「コン」と名付けられました。母親は3度目の出産ですが、以前うまく育児ができなかったこともあり飼育員が様子を見ていたところ、今回も育児放棄をしてしまったため、赤ちゃんが衰弱する前に保護することになりました。以降、飼育担当者が親代わりとなり保育器に入れて人工哺育を開始、保護当初は体重296gほどで1日7回約3時間おきに授乳をしていましたが、現在は500gを超え授乳回数も1日6回朝6:00～夕までは3時間おき、夜間は1回となり、順調に成長しています。

お問い合わせ先：株式会社伊豆シャボテン公園 企画広報部

TEL:0557-51-1115(代) URL:<https://shaboten.co.jp/>

〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1085-4



伊豆シャボテン動物公園  
グループに友達登録して  
お好きな情報をゲット！  
LINE@  
お友達募集中！



保育器の中でやすやすと眠る「コン」



自然界では子離れをするまで母親がおんぶをして育てるため、「顔合わせ」の時は母親の背中に乗せることも

### ー ミナミコアリクイとは ー

【学名】 *Tamandua tetradactyla*

【英名】 Southern tamandua, Lesser anteater

【分類】 有毛目アリクイ科コアリクイ属

【分布】 ブラジル、ベネズエラ、パラグアイなどの南米北中部

【体長】 頭胴長 35～90cm、尾長 35～70cm

【体重】 3.5～8.5kg

※「コン」は頭胴長 23cm、尾長 18cm、体重 597g (2019.3/25 現在)

【生態】 黒色のベストを着ているように見える背中中の V 字型の模様が特徴。樹上で生活をするため、尾の内側に毛は生えておらず木に巻き付けて移動ができる。前肢の大きなカギ爪も特徴で、この爪は木登りだけでなく威嚇をしたりアリ塚を壊したりするのに役立つ。壊したアリ塚やハチの巣から、アリ、白アリ、ハチなどを 40cm ほどにもなる長い舌を使って舐めとるように食べる。最近の研究では、ミナミコアリクイのメスは平均して約 44 日間の発情周期があることが分かっており、妊娠期間は 130～190 日ほど、1 回の出産で 1 頭の子を産む。

人工哺育中のミナミコアリクイの赤ちゃん『コン』は、2019年3月5日(火)に誕生しました。生後間もなく飼育員の手によって育てられることになった「コン」ですが、生後初日からほぼ毎日、体調に注意しながら温室内のジオラマ通路にあるミナミコアリクイの展示場で両親と「顔合わせ」をしています。今後は離乳期がある程度終わる 3～4 ヶ月ほどを目途に、両親のもとへ戻れるように訓練を続けていきたいと考えています。

※「顔合わせ」の時間は「コン」の授乳のタイミングや体調により日によって異なり、中止する場合があります。

**伊豆シャボテン動物公園**

〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1317-13

TEL:0557-51-1111(代) URL:<https://izushaboten.com/>

【入園料金】中学生以上 2,300 円、小学生 1,100 円、幼児(4 歳以上)400 円

【営業時間】〈3 月～10 月〉9:00～17:00、〈11 月～2 月〉9:00～16:00